

■ 児童教育学科専門教育科目群

20000 教育原理 [2 単位] スクーリング履修

教育と子どもをめぐる問題がクローズアップされている今日、教育とはなにか、について、さまざまな観点から、その原理的な理解を深めることを目的とする。

20001 教育原理 [2 単位] テキスト履修

教育と子どもをめぐる問題がクローズアップされている今日、教育とはなにか、について、さまざまな観点から、その原理的な理解を深めることを目的とする。

20002 教育心理学 [2 単位] テキスト履修

子どもたちの知識・技能の修得過程、成長過程、自発的な学習への導き等、人間としての成長を自尊感情や適応道徳教育の観点から学ぶ。

20003 教育哲学 [2 単位] テキスト履修

「教育哲学」は、教育現実から出発し、教育に関する理論に基づいて教育諸問題の解決の仕方や方法を教示し、教育活動の本質的なあり方を究明することを課題とし明らかにする。

20004 人権教育の研究 [2 単位] テキスト履修

同和教育をはじめとする様々な人権教育の課題について、具体的実践事例をもとに考察する。

20007 総合演習 [2 単位] スクーリング履修

人類に共通するテーマや我が国の社会全体に関わるテーマを設定して、グループで研究・発表・討論し、その中で指導方法を学ぶという演習を行う。

20008 国語 [2 単位] テキスト履修

主に小学校段階の「言語力」の育成に関する理解を深めることを主要なねらいとし、さらに、国語科授業論、教材研究、学習者研究、評価などについて学び、教師としての授業力・実践力・教師力を高めていく。

20009 算数 [2 単位] テキスト履修

小学校算数科の4領域（A 数と計算、B 量と測定、C 図形、D 数量関係）について、数学を意識下におき、数学的・教育的な視点から学ぶ。

20010 生活 [2 単位] テキスト履修

生活科の特性や授業について、実際に教材研究を踏まえながら生活科の概要を学ぶ。また、生活科の評価方法や観点別評価の進め方など、評価の在り方を学ぶとともに生活科教育全般の基本の習得を目指す。

20011 社会 [2 単位] テキスト履修

小学校における社会科教育の成立過程、目標構造や内容構成の特色、学習指導法、評価の視点と方法等について、原則的なことを概観する。

20012 理科 [2 単位] スクーリング履修

理科教育の目的と我が国の理科教育の歴史、小学校学習指導要領に示された各学年の授業内容の構成とその基本を解説し、教材研究を進めるための基本的考え方を修得する。

20013 家庭 [2 単位] テキスト履修

現代社会における家庭科教育の果たす役割や意義、家庭科の歴史、家庭科の目標と学習指導、評価等についての理解を目指す。また、家庭科担

当教員としての資質・能力についても理解を深める。

20014 体育 [2 単位] テキスト履修1単位+スクーリング履修1単位

〈分野・児童体育〉

これからの小学校体育の中心となる学習は、目標とする運動を身につけ「動ける身体」を獲得するための「運動の学習」である。子どもたちが基礎となる動きを確実に身につける授業の進め方と運動理論をもとにした指導の在り方について学ぶ。

〈分野・幼児体育〉

子どもの健康を心とからだの両面からとらえ、幼児体育における内容について、様々な運動遊びの事例も交えながら学習する。

20017 児童心理学 [2 単位] テキスト履修

児童心理学は、子どもの生理的発達、認知的・言語的発達そして社会的・情緒的発達の研究を目的とする。①運動機能の発達 ②思考の発達 ③言語機能の発達 ④自己の発達 ⑤道徳性の発達 ⑥性役割の発達 ⑦仲間関係と仲間遊び ⑧家庭と学校 について学習する。

20018 幼児心理学 [2 単位] テキスト履修

幼児の「しつけ」「遊び」「表現」「ことば」の4つを取り上げて、子どもが自分を取り巻く世界に踏み出すための発達の基礎は、幼児期にこそ培われることを明らかにする。

20019 学習心理学 [2 単位] テキスト履修

古典的な学習心理学から学校における学習まで、学習心理学を幅広く学ぶ。

20020 健康心理学 [2 単位] テキスト履修

健康心理学は、心の健康に関する心理学の研究分野であり、人間の健康を取りまく問題を学校教育の場や企業の健康教育の取組みの中で、総合的・実践的に学習する。

20021 教育臨床心理学 [4 単位] テキスト履修

現代日本の学校が抱える臨床心理学的問題を取り上げ、学校現場での子どもたちの行動と心理の理解を深め、教師としての資質を高めることを目的とする。

20022 発達心理学 [2 単位] テキスト履修

発達の理論、認知の発達、パーソナリティの発達、あるいは社会性の発達の研究成果など、発達心理学の基本的な研究成果に加えて発達心理学の最新の成果の一端も学習する。

20023 社会心理学 [2 単位] テキスト履修

社会心理学の特徴である「社会と個人の相互作用」の中でも、特に対人関係・対人行動、集団の問題を中心に、人間関係の維持・形成過程、集団が個人に及ぼす影響、およびその周辺領域について、社会心理学的観点から考察し、知識を深めていく。

20024 青年心理学 [2 単位] テキスト履修

両親との情緒的社会的な分離及び個人としての社会心理的な成立からみた、より広い意味での自己（self）イメージの変容過程に焦点を当てて、この時期特有の心と心の迷いについて学習する。

20025 家族心理学 [2 単位] テキスト履修

家族心理学は、心理学史上もっとも新しいフロンティアで、人間にとって家

族とは何か、心身の健康に関わる家族システムとは何か、という課題に対する知見を提供することが期待されている。家族への心理的援助と教育を中心に学習する。

20026 教職論 [2 単位] テキスト履修

教職論を過去、現在、未来の観点から、それらの継続の上に立って、明らかにする。

20027 幼児教育原理 [2 単位] テキスト履修

幼児を対象として行われる教育（就学前教育、幼児教育）の目的や内容、方法などについて、本質的・理論的に学ぶ。

20028 初等教育原理 [2 単位] テキスト履修

初等教育（小学校児童に対する教育）の全体像を明らかにするために、さまざまな視点から初等教育のあり方を探り、それを支配する基本原理を究明する。

20029 教育法規 [2 単位] テキスト履修

授業や教科書など身近な問題から出発して、教育法規の入門的、基礎的な学習をする。①教育課程、教科書など学習活動に関すること、②児童生徒の指導、③学校の組織と運営、④教育公務員、などについて基礎的な事項を理解する。

20030 教育制度 [2 単位] テキスト履修

学校制度や教育課程などの基本を理解するとともに、現代の教育の課題とそれとどのような対策が考えられているのかを知る。

20031 教育社会学 [2 単位] テキスト履修

家庭教育・幼児教育から大学に至るまでの各教育段階が持つ様々な側面に着目できるように学習を進める。各自の体験に基づいて、教育に対する理解と社会に対する理解、その両方を深める。

20032 教育方法論 [2 単位] テキスト履修

学校教育における教育理念や目的を実践化するための方法的知識や技術について学ぶ。

20033 教育課程論（初等） [2 単位] テキスト履修

学校教育の目的や目標を達成するための組織的な教育計画について論ずる。

20034 幼児教育課程論 [2 単位] テキスト履修

幼児教育の教育課程を歴史的にたどって現代的な問題を把握するとともに、子どもの生活を中心に家庭・保育所・幼稚園・学校を総体的に捉えて考察し、これからの幼児教育課程のあり方を追求する。

20035 道徳教育の研究（初等） [2 単位] テキスト履修

社会全体の道徳的な規範意識が希薄化し、とくに、子どもをめぐる問題は深刻である。このような社会背景のもと、学校における道徳の授業の在り方について学習する。

20036 特別活動の研究（初等） [2 単位] テキスト履修

特別活動における目標は、望ましい集団活動を通し、心身の調和のとれた発達と、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的態度、さらに自己実現ができる能力の育成にあることへの理解を深める。

20037 児童福祉論I [2 単位] テキスト履修

児童福祉の理念、児童福祉の目的、制度、具体的支援の方法等、児童福祉の基礎的理解を目的とする。

20038 児童福祉論II [2 単位] テキスト履修

児童福祉論Iの学びを踏まえて、児童福祉や関連分野の専門職に期待される役割や機能およびその連携のあり方、児童のための地域や住環境整備と児童に対する各種の相談援助活動の現状と課題などについて学ぶ。

20041 養護原理 [2 単位] テキスト履修

養護原理は、「児童の権利擁護」「基本的信頼関係の形成の場と機会の設定」「児童の自立支援と家族再統合」という視点に立って、それを具体化するための方策と変化する児童福祉ニーズに対応するためのシステム構築や問題点を検証する。

20042 小児保健 [4 単位] テキスト履修

健康科学、子どもを取り巻く生活環境などの基礎的概要を学び、そのうえで、小児の発育・発達、子どもの生活、疾患と予防、小児期の事故と防止対策・救急処置、障害と支援、母子保健サービス、児童福祉施設における小児保健活動について理解を深める。

20043 小児保健実習 [1 単位] スクーリング履修

「小児保健」（テキスト履修科目）とも関連させながら、保育の場において保健衛生に関する実践ができるようにその知識を確認する。

20044 小児栄養 [2 単位] スクーリング履修

小児栄養の基本的理論を体系的に理解し、小児栄養に関する知識を保育・教育面において実践的な知識・理解へと発展させる。

20046 教科教育法・国語 [2 単位] テキスト履修

『小学校学習指導要領 国語』に基づき、小学校国語科の目標と三領域（「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」）及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の教育内容、指導法を考察し、教材研究の方法や学習指導法、評価方法の習得を目指す。

20047 教科教育法・社会 [2 単位] テキスト履修

社会科教育の基礎的な理論の理解と実践に関する内容と方法の基本的事項の習得を通して、優れた小学校社会科の授業を構想していく力の育成をめざす。

20048 教科教育法・算数 [2 単位] テキスト履修

小学校算数科の4領域（「A 数と計算」、「B 量と測定」、「C 図形」、「D 数量関係」）の教育内容に関連して、算数教育の目標および教材と指導の研究方法について学ぶ。

20049 教科教育法・理科 [2 単位] スクーリング履修

学習指導要領理科の目標と内容に基づき、第3～6学年で教える内容とその指導法について、指導計画と指導案の作成、教材研究、観察実験の計画、準備、実施などについて実践例から学習する。

20050 教科教育法・生活 [2 単位] テキスト履修

学習指導要領に示された生活科の教科目標と生活科の特色である2学年共通の学年目標及び内容の意義を踏まえ、その指導法と教材研究を実践例や具体物に基づいて習得する。

20051 教科教育法・音楽 [2 単位] スクーリング履修

小学校学習指導要領・音楽科の目標をふまえ、具体的に教材（歌唱曲・鑑賞曲・器楽合奏曲・創作曲）を取り上げ、その教材の演奏法と指導方法の理論と実践を学ぶ。

20052 教科教育法・図画工作 [2 単位] スクーリング履修

子どもの発想や発達に即した絵画表現、自然や身近な素材を生かした造形表現、感性をはぐくむ鑑賞活動、他領域と連携した総合的な造形活動などについて、教育内容や教材の研究をすすめる。

20053 教科教育法・家庭 [2 単位] テキスト履修

小学校家庭科の授業づくりの視点ならびに方法について学ぶ。また、家庭科の学習指導案の事例を通して、授業づくりならびに学習指導案の書き方を学ぶ。

20054 教科教育法・体育 [2 単位] スクーリング履修

新学習指導要領の基本的な考え方や改善の要点を中心に、基本的な学習の進め方や運動特性に基づく運動の楽しみ方とその学び方を運動領域ごとに理解し、学習指導計画が作成できるようにする。

20062 保育指導法の研究 [2 単位] テキスト履修

保育者の個の理解と援助のあり方を、実践事例をもとにして探り、子どものより良い育ちを促す保育方法について考える。

20063 教育情報・技術論（初等） [2 単位] テキスト履修

21世紀の子どもたちを育成する教師として教科指導における ICT の効果的な活用や、校務における情報化など、教育の情報化についての理解を深め、積極的に ICT を活用する意識を高めてゆく。

20064 生徒指導論（初等） [2 単位] テキスト履修

教師は生徒指導や教育相談の考え方・理論と方法を身につけることが求められている。生徒指導の基礎・基本、教育相談、進路相談、学級経営のあり方を学習する。

20065 教育相談（初等） [2 単位] テキスト履修

教育相談は、教師の教育活動をより効率的・充実したものにするための一つの指導方法であり、その方法の中心となるのがカウンセリングである。子どもの社会的な成長・発達について、深い理解とそれらを基盤とした実践指導力の習得を目標とする。

20066 幼児理解 [2 単位] テキスト履修

子ども理解の方法や手がかり、カウンセリングマインドの視点をもつこと、気になる子どもの心の理解と援助などを学ぶ。

20067 社会福祉論 [2 単位] テキスト履修

社会福祉の制度の変遷、法体系、行財政、現状と課題を理解し、福祉専門職の役割や地域福祉を支える他専門職や地域住民との連携についても学習する。

20069 家族援助論 [2 単位] テキスト履修

幼稚園や保育所、児童福祉施設などの子育て支援が、重要な社会的役割を果たしていることを理解し、様々な課題を抱えた家族に対する具体的な援助のあり方を学習する。

20070 乳児保育I [2 単位] テキスト履修 1 単位+ スクーリング履修 1 単位

「3歳未満児保育」の基本として長時間保育所で過ごす子どもたちの生命を護り、豊かな成長発達を保障するために必要な知識と技術を学習する。

20071 乳児保育II [2 単位] テキスト履修

「乳児保育I」で学んだことを基礎に、乳児保育の基本となる3歳未満児の保育計画について学ぶ。同時に保育制度等についても学習し、乳児保育の課題を考える。

20072 障害児保育論I [2 単位] テキスト履修 1 単位+ スクーリング履修 1 単位

特別な支援を必要とする子どもたちと接するには、豊富で正確な情報や知識が必要となる。多様化しているニーズ、現代的ニーズに応えるための知識や援助の方法について学ぶ。

20073 障害児保育論II [2 単位] テキスト履修

特別な支援を必要とする子どもの困難さに気づき、具体的に捉え、対象となる子ども、また、その家族に対するケアをするにあたって必要な配慮について学習する。

20074 養護内容 [2 単位] テキスト履修 1 単位+ スクーリング履修 1 単位

児童養護施設の現状と課題を例示しながら、通所型・入所型施設を利用している児童・家庭の課題と援助者として児童養護の基本を学習する。

20075 子どもと人権 [2 単位] テキスト履修

「小1プロブレム」を中心に子どもの育ちや学校・地域・家庭の抱える課題を読み解き、その解決のために就学前教育と学校教育が協同してとりくむ筋道について考える。

20076 現代保育論 [2 単位] テキスト履修

子どもの育ちは、社会状況と無縁ではあり得ない。地域社会や家庭のありよう、環境について理解し、保育者としての資質の向上、確かな専門性を身につけることを目標とする。

20077 西洋教育史 [2 単位] テキスト履修

西洋の歴史を辿りながら、現在と未来の教育を考え、時代を代表する教育思想家に焦点を当てながら、教育の思想がどのように継承され発展してきたかを学ぶ。

20078 日本教育史 [2 単位] テキスト履修

日本人の人間観や児童観、教育観の原型が形成されたといわれている江戸時代に焦点を当て、日本の伝統思想に内在する「教育の力」を明らかにし、それらが近代社会においてどのような意味を持っているのか考察する。

20079 社会福祉援助総論 [2 単位] テキスト履修

現在、保育者の役割は従来の児童の保育・養護中心から大きく変化し、保護者への支援、地域住民への子育て支援の必要性が求められている。そのために「社会福祉援助技術」の活用が必要不可欠であり、その展開について理解を深める。

20080 子育て相談・支援の理論と実際 [2 単位] テキスト履修

保護者の子育てに関する様々な悩みや不安に対して適切な相談や支援ができるように、事例を通して具体的な相談の実際について学んでいく。

20091 特別支援教育基礎理論 [2 単位] テキスト履修 1 単位+ スクーリング履修 1 単位

今後求められる特別支援教育のあり方について、対象となる障害の概要

や実践的な内容（事例を含む）について学ぶ。

20092 知的障害児の心理A [1単位] テキスト履修

知的障害児の心理学的特性について基本知識を幅広く習得する。また、心理的アセスメントについて、器具等を理解しながら、概要について学ぶ。

20093 知的障害児の心理B [1単位] スクーリング履修

知的障害児の心理特性を理解し、その支援の方向について考えるとともに、よく用いられる心理検査について概要を理解することを目的とする。

20094 知的障害児の生理・病理 [2単位] テキスト履修

知的障害の原因を学び、知的障害児・者の心理、生理、病理の特徴を理解し、特別支援教育に必要な知識と技術を習得する。

20095 肢体不自由児の心理・生理・病理A [1単位] テキスト履修

肢体不自由の原因を学び、肢体不自由児・者の心理、生理、病理の特徴を理解し、特別支援教育に必要な知識と技術を習得することをめざす。

20096 肢体不自由児の心理・生理・病理B [1単位] スクーリング履修

肢体不自由の原因を学び、肢体不自由児・者の心理、生理、病理の特徴を理解し、特別支援教育に必要な知識と技術を習得する。

20097 病弱児の心理・生理・病理A [1単位] テキスト履修

健康の概念や病弱児の生理・病理の基礎知識ならびに心理面、社会面における影響を全人的に捉えて概説し、また支援システムや社会的資源について学習する。

20098 病弱児の心理・生理・病理B [1単位] スクーリング履修

健康と病気概念ならびに近代日本における病弱教育の歴史、様々な疾患の概要、また病気の子どもたちの生理的側面や心理的側面への影響に関する基礎知識や病弱児と家族に対する支援システムについて理解を深め、病弱児が健やかに生活するための支援について考える。

20099 知的障害児教育論IA [1単位] テキスト履修

知的障害児の教育の歴史、教育課程、個別的教育支援計画・指導計画等、特別支援学校（学級）で必要と思われる基本的知識を概括して学ぶ。

20100 知的障害児教育論IB [1単位] スクーリング履修

知的障害児の教育の歴史、教育課程、個別的教育支援計画・指導計画等、特別支援学校（学級）で必要と思われる基本的知識を概括して学ぶ。

20101 知的障害児教育論II [2単位] テキスト履修

特別支援学校（学級）で指導を行うために必要な、領域・教科を合わせた指導、領域・教科別の指導を具体的に学ぶとともに、知的障害を伴う自閉症児への支援方法について学ぶ。

20102 肢体不自由児教育論A [1単位] テキスト履修

肢体不自由児の障害の特性を踏まえた「一人一人のニーズ」に応じる教育の意義、支援のあり方などそれぞれの教育の場での取り組み、関係機関との連携システムなど今日的視点で学習する。

20103 肢体不自由児教育論B [1単位] スクーリング履修

肢体不自由児の障害特性の十分な理解のうえ、教育課程や指導・支援

方法を具体的に知る。また重度重複した肢体不自由児への自立活動や関係機関との連携の重要性を認識する。

20104 病弱児教育論 [2単位] テキスト履修

病弱の障害特性を理解し、それぞれの教育の場の教育課程や指導・支援方法を知る。病弱児の「生きる力」を育むための、障害観、教材教具・指導方法の創意工夫、関係機関との連携のとり方などの重要性を理解する。

20105 視覚障害児の心理・生理・病理 [1単位] スクーリング履修

障害・特別支援教育の理解に必要な基礎的事項に関する総合的概念を学習後、視覚障害児・者の感覚・知覚を含む心理、視覚の生理・病理の概要、及び障害理解教育や社会啓発の背景となる社会と障害者について解説する。

20106 聴覚障害児の心理・生理・病理 [1単位] テキスト履修

聴覚障害児に対する教育を行ううえで必要とされる聴覚障害の心理・生理・病理について学習を行う。

20107 視覚障害児教育指導法 [1単位] スクーリング履修

視覚障害教育・視覚障害リハビリテーションの総論、及び視覚障害教育・指導法の各論として、歩行・コミュニケーションについて学習する。

20108 聴覚障害児教育指導法 [1単位] テキスト履修

聴覚障害の概要、乳幼児期から通常の幼稚園・小・中・高等学校での教育、また特別支援学校での教育課程など、聴覚障害児教育を行ううえで必要な知識、指導方法、配慮点などについて学習を行う。

20109 発達障害児教育論A [1単位] テキスト履修

重複障害、言語障害、情緒障害、学習障害（LD）、注意欠陥／多動性障害（ADHD）、自閉症等について学ぶ。特に、発達障害を中心に子どもの心と行動を理解するために、発達の観点と学際的観点を基本に置き、心理・生理・病理を解説し、教育的支援の実践的基礎を学ぶ。

20110 発達障害児教育論B [1単位] スクーリング履修

LD、ADHD、高機能広汎性発達障害について、定義、生理、病理、心理、認知・行動等の特徴、支援方法、学校・地域関連機関のシステム等について基本的知識を習得する。

20113 ボランティア論 [2単位] テキスト履修1単位＋スクーリング履修1単位

社会の変化に伴うボランティア活動の展開を学び、今日的課題を踏まえた今後の活動のあり方を学習する。

20114 時事問題からみる社会福祉 [2単位] テキスト履修1単位＋スクーリング履修1単位

日本の社会福祉は、基礎構造改革をへて、利用者の支援費制度から障害者自立支援法が成立した。めまぐるしく変化する福祉医療の状況ではあるが、その問題点を見直し確認しつつ新たな福祉論を考えていく。

20115 公衆衛生論 [2単位] スクーリング履修

公衆衛生の理念（公衆衛生の目的と方法、健康の概念など）、公衆衛生の技術（疫学と健康指標、健康教育など）、保健活動（地域保健、母子保健、成人・老人保健、環境保健など）、感染症対策、さらに国際協力や近代公衆衛生の歴史について学習する。

20117 音楽 [2単位] テキスト履修1単位＋スクーリング履修1単位

〈テキスト履修〉

保育園・幼稚園での音楽表現や小学校での音楽教育において、指導者

に求められることは、楽譜を正確に読み取り、内容を十分に把握し、音楽性豊かに表現することである。そのために、楽典と記譜法を学び、移調の方法とコードネームによる簡易な伴奏付けを学ぶ。

(スクーリング履修)

歌唱力やピアノ演奏力を修得するために、声楽(クラス授業)では発声法や歌唱法を学びながら豊かな表現力を身につける。また、器楽(グレード別・個人レッスン授業)では、ピアノ伴奏の基礎から学び、弾き歌いやリズム曲の演奏法も研究する。

20118 美術 [2単位]

テキスト履修1単位+
スクーリング履修1単位

(テキスト履修)

美術の鑑賞を通して、作品のよさや美しさを味わいながら、鑑賞活動はどのようなべきかを考える。

(スクーリング履修)

美術の鑑賞と表現を通して、作品のよさや美しさを味わい、創作の喜びや楽しさを体感しながら、表現活動のあり方を探る。

20119 保育の心理学 [1単位]

スクーリング履修

生活の中で、子どもたちが何を経験し、何を学んでいくのかについて理解を深め、子どもの学びや育ち、発達の様相を適切に援助・支援できる保育実践についても学ぶ。

20120 外国語活動教育論 [2単位]

テキスト履修

小学校における英語教育の理念や目的、よりよい外国語活動を展開するために必要な指導法、共通教材としての『英語ノート』について理解を深める。

20121 保育者論 [2単位]

テキスト履修

保育者の役割と専門性、保育職をめぐる組織、制度、環境などについて理解し、保育士に求められる基本的な資質や人間性を追及する。

20122 保育原理 [2単位]

テキスト履修

養護と教育を一体化させた保育所保育について、保育の基本原則、保育の方法と保育内容について学び、また、乳幼児の発達過程に即した保育のあり方を理解する。

20123 保育内容の研究・健康 [2単位]

テキスト履修1単位+
スクーリング履修1単位

子どもの健全な発育・発達を保障することは社会や保育者の大きな課題である。子どもの身体的・運動能力の発達、基本的な生活習慣、保健、子どもの遊び等を取りあげ、子どもの健康に関する理解を深める。

20124 保育内容の研究・人間関係 [2単位]

テキスト履修1単位+
スクーリング履修1単位

乳幼児の心身は、基本的な信頼関係を中心とした人間関係の交わりの中で成長・発達を遂げていく。乳幼児を取り巻く現代社会の状況にも目を向け、人とかかわりの重要性を他の領域とも関連させながら多角的・総合的に学習する。

20125 保育内容の研究・環境 [2単位]

テキスト履修1単位+
スクーリング履修1単位

乳幼児の生活における環境の在り方やその重要性、他領域との関連について理解する。また、自然現象や飼育・栽培活動、道具、数量や文字の扱いなどに関する実践力も身につけ、理論と実践の両面から学習する。

20126 保育内容の研究・言葉 [2単位]

テキスト履修

人格形成の基礎を培うといわれる乳幼児期に、人はどのように言葉を獲得していくのか。自分の気持ちを言葉で表現する力を養ったり、相手の話を聞くこととする意欲や態度を育てるための役割について学ぶ。

20127 保育内容の研究・表現 [2単位]

スクーリング履修

子どもの発達を表現領域の観点から捉え、子ども理解を深める。また、子どもが感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする身体表現活動に取り組む。さらに、その表現活動のための指導法についても考察する。

20128 保育内容の研究・表現技術A [2単位]

スクーリング履修

保育内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために、音楽表現・身体表現の表現活動に関する知識や技術を習得する。さらに、表現活動のための指導法についても考察する。

20129 保育内容の研究・表現技術B [2単位]

スクーリング履修

保育の内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために、造形表現・言語表現等の表現活動に関する知識や技術を習得する。また、保育教材(絵本・ペープサート・パネルシアター)等も作成し、その表現技術を習得する。さらに、表現活動のための指導法についても考察する。